



東京 | 新奇的なヘリンボーン床張りの新学生ラウンジ | 本館

地階一階を改装

本学生生命歯学部の本館で、床面の表情が変わる地階一階の一角が改装され、4月1日より学生ラウンジとして開放された。田中歯科売店に並んだ広さ約一二〇㎡に、ヘリンボーン張りの床が張られた。ヘリンボーンとは、木目の方向を交互に組み合わせ、空間の動きと奥行をもたせ、光の当たり方によって目の錯覚を。

歯鏡

▼埼玉歯科技工士専門学校は、昭和52年に浦和市に開校され、本年、創立50周年を迎えられました。理事長・校長は、阪秀樹先生（63回卒）。同校の創立者は阪大（勉）先生（34回卒）で、「啐啄同時（そったくどうじ）の禅語―卵が孵化する時、殻の内では雛が鳴き（啐）、母鳥が外から殻を突く（啄）を教育理念とされています。

▼5月3日の午後6時から、日本テレビ「真相報道バンキシャ！」は、はしかの異例の流行に関して報道しました。その放映のなかで、新潟の「医学博物館」が紹介され、

一二〇周年ボード

日本歯科大学創立一二〇周年記念のボードが、5月23日、富士見町の創立者銅像を前に、本館2階の壁面に設置された。（写真上段）

で、床面の表情が変わる新装で斬新な造りである。これによりラウンジ全体に、意外性、上質感、温かみが広がり、集まりやすい雰囲気になっている。

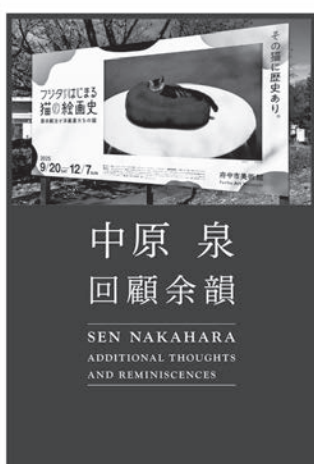
▼5月13日のNHKの朝ドラ「風、薫る」。その日に放映された手術のシーンの、手術者のマスクも手袋もしない、不衛生に視聴者が驚愕したそうです。そのなかで、術者の手前にポツンと置かれた黒い医療器具が話題になりました。それは、19世紀に英国で開発されたリスター式石炭酸噴霧器です。本学医の博物館が所蔵するこの数少ない（本邦唯一？）実物を、NHKが取材して独自に模造したものです。情報サイト「マグミクス」で紹介されています。（S・N）

佐藤利英館長（学芸員）が、展示した江戸時代の浮世絵の「はしか絵」十数点を解説しました。

中原 泉 回顧余韻

日歯大創立一二〇周年
回顧記録、余韻の続編

日本歯科大学理事長
中原 泉 著



B5版／並製（ケース入り）
106頁／オールカラー
定価2,000円（税込）
ISBN978-4-87078-218-1

一世出版株式会社
https://www.issei-pub.co.jp



根分岐部病変 治療戦略



根分岐部病変
との戦いに勝つ
ための実践的
治療戦略を
ここに！

監修 沼部幸博
編著 倉治竜太郎
著 佐野哲也 景山正登

“最も難しい領域”に正面から向き合い、基礎から検査・診断、治療計画、術式、術後管理までを最新のエビデンスに基づいて体系的に整理しました。

A4変判・280頁・カラー・定価19,800円（税込）

株式会社 **ヒョーロン** パブリッシャーズ
Tel. 03-6709-6771 https://www.hyoron.co.jp/

